

# 東北関東大地震被災者を救え

今、東北関東地区においての大地震や原発の問題で日本国民が一丸となって救済にあたっていることに関して毎日の報道等からの状況を聞き胸につまされる思いです。

未だ被災者の方々に支援物資が行き届いてなく、厳しい寒さに耐えながら日々を過ごしておる気持ちは計り知れないと思います。

今まで富と権力や物余りの日本において想像を絶する事態に対して政府および専門学者の方々は口をそろえて「全て想定外」と言っております。以前から危機管理体制を設けていたと思いますが、この大惨事に際しては手の施しようもなく皆うろたえています。

大事なのは指揮系統が適正に行われているか、現場からの情報が的確に正しく指揮官へ報告されているかだと思います。

諸外国のアメリカ、中国、ロシア、その他のリーダーは即判断して的確な指示を与え日本への救助に当たってくれています。これこそ国境なき人と人との助け合いではないでしょうか。

現場では被災者の声の一部報道されていたが、普通に生活していたありがたさ・家庭に帰るありがたさ・家族があるありがたさなどを言葉に出しておりました。

また動物も、一匹の犬がもう一匹の横たわっている犬のそばを離れずいたわっている光景をテレビで報道されていたが、本当に身につまされます。

今まで悩みや老後の心配や不景気その他・・・沢山の問題が毎日メディアをにぎわせていましたが今回大地震にあわれた方は瞬時に全てを無くし、ただその日の食事・居住だけを頼りに生き抜こうと頑張っている姿を見ると言葉では言い表せない気持ちです。

確かに今回の大惨事は誰も予測できない想定外でしょうが、今は日本国民一人一人が心ひとつに助け合いたい気持ちで一丸となっています。

人間として忘れかけていた命の尊さ、人との助け合いがいま求められています。

危機管理の甘さ、指揮系統の甘さ、原発に対しての今までの防衛知識などなどこれから考え直す必要があるのではないのでしょうか。

大事な時こそ優先順位に従いその時大事なことは、リーダーはあわてず腹を据えることです。

被災者の方々へ声が届くなら、今苦しいでしょうが生き抜くぞという気持ちで頑張ってください。全世界の方々もう近くまで助けに来ております。もう手が届きます。もう少し頑張ってください。必ず皆さんが助けに行きます。

日本人は強い民族です。困難に当たっておりますが全員で団結し励まし合いながらこの窮地から乗り越えましょう。

悩んでいる方のメール、お電話をお待ちしています。出張がありますので携帯へ連絡願います。

携帯 090-8225-3456

